

Nichijou Tradução EP04 (Parte 02)

日常 = dia a dia, rotina, vida cotidiana.

【インコ】

1- (ユッコ) また ^た立たされた

^{とり}鳥 ^は ^{おと}羽音
【鳥の羽音】

2- (インコ) この ^{からだ}体にも ^なだいぶ慣れてきたぞ

...

3- (ナノ) 見てるだけで ヨダレがたまってきますね

4- (阪本) 何だ これは？

5- (ナノ) あっ 阪本さん ^{うめぼ} 梅干しですよ

6- ダメですよ まだ できてないんですから

7- (ハカセ) ウフフフ これで阪本と^{あそ}遊ぶ

8- (ナノ) 猫じゃらしだ

9- (阪本) フンッ ちょっ ガキ！

10- あれほど「さん」を つけろって言ってる
だろ！

11- (ハカセ) あっ そうだった ごめん
^{さかもと}
阪本

12- (阪本) おちよくってんのか！

13- (ハカセ) しまった つい うっかり ごめんなさい 阪本

14- (阪本) わざとだろ お前！

...

15- (ナノ) じゃあ 買い物行ってきまーす

16- (ハカセ) いってらしゃい

17- (阪本) まったく

18- 本当に^{きょういく}教育が^{れんちゅう}なっていないな この連中は

19- (ハカセ) ごめん 阪本、わざとじゃないよ

20- (阪本) だから 阪本じゃなくて！

21- (ハカセ) はい 阪本 ガムあげるから

22- (阪本) 何べん言わせるんだ！

23- しかも お前 猫にガム あげるやつがあるかボケ！

24- にゃあー！

25- いいかげんにしろ！

26- (ハカセ) ごめんなさい

27- (阪本) いいか！この前 言ったとおりー

28- お前らより 俺のほう^{としようえ}が年上なんだ

29- 目上^{もの}の者にはきちんと「さん」をつけて呼^よぶのが・・・

30- その・・・あれだ

31- いわゆる その・・・

32- あれという・・・わけだ

33- つまり その・・・

34- あれというのは・・・だな ん んっ ん
ん

35- (ハカセ) あっ

36- (阪本) 何だ！

37- (ハカセ) おしっこ行っていいですか？

38- (阪本) いいぞ 行ってこい！

39- (ハカセ) おしっこ

40- 持^もっていくのかよ

41- 見たところ やはり この家には ガキ 2
人しか住^すんでいないようだ

42- なるほど

43- 教^{きょういく}育^{いく}がなっていないわけだ

44- . . . となると この家では 俺^{さいねんちょう}が最年長
ということか

45- しょうがない

46- 面^{めんどう}倒^{たう}だが やつらの親^{おやが}代^{しろ}わりになってやる
か

47- まったく 俺も とんでもない家に ^{ひろ} 拾わ
れたもんだぜ

48- やっべー！ ^{ちょう} 超 楽しい！

^{しょうじ} 障子 ^{ひら} が ^{おと} 開く 音】

49- （ハカセ）阪本 何してるの？

50- （阪本）《いかん！ 消しゴムで遊んでたな
んて 知られたら、^{おや} 親としての ^{いげん} 威厳が・・・》

51- 《威厳が・・・ 威厳が・・・》

52- ちょっと寝てたかも

53- （ハカセ）猫はいっぱい寝るな

54- （阪本）まあ そんなこんなでだ

55- （ハカセ） そんなこんなで？

56- （阪本） ああ そんなこんなで いろいろ
詰め込^つんで^こでも あれだから

57- まずは 年上を^{うやま}敬うことから 始めようじ
や・・・ないか！

58- 《やべえ ^{ちょう}超 楽しい！》

59- （ハカセ） 阪本 もう一回 もう一回！

60- （阪本） いや 違う 今のはだな

61- つうか「さん」つけろって言ってるだろう
が

62- （ナノ） ただいま

63- （ハカセ） ホームラン！

． ． ．

【中之条】

64- えっ ^{かあ} 母さーん！

． ． ．

65- （子ども） だーるまさんが こーろんだ！

だる一まさんが．．．

． ． ．

66- （ユッコ） 《マイちゃん また分かりにく
いボケを》

67- 《しょうがない とりあえずツッコんどく
か》

68- マイちゃん それ オンザブックじゃん！

69- (マイ) ユッコ ^{に ど}二度と そんなツツコミ
しないで

70- そんな いいツツコミされると

71- 私のボケが かすんで見えちゃうから

72- (ユッコ) エッヘヘヘッ いやあ あれだ
よ

73- ついつい ^{えいご}英語が出ちゃう ^{としごろ}年頃つつか
なんつうか

74- でも そのオンザブック ^そ素なのか ボケ
なのか 分かりにくかったよ

75- まあ なんつうか ^{さが}性でツッコんだっつうか？

76- (マイ) 分かりにくい・・・

77- ^{ほんき}本気で そんなこと言ってるの？

78- これは ユッコだから

79- ユッコだから 分かってもらえると思って

80- (ユッコ) アハハ いやあ まいったね

81- まさか そんなふうに 思われているとは

82- でも ^{しんよう}信用されてるっていうのは うれしいなあ

83- (マイ) 信用？

85- (ユッコ) あ う・・・ うん

84- (マイ) 友達じゃないんだから 信用され
るとか されないとか そういう話はやめてく
れない？

(ユッコ) えっ？

85- (マイ) 親友に ^{しんゆう} 言葉はいらないでしょ？

86- (ユッコ) ああ・・・うああっ ^{まい} 麻衣ちゃん
ん

87- んもう 麻衣ちゃん

88- べつに 親友でも 言葉にしたっていいじ
ゃんか

麻衣・・・ちゃん

89- (マイ) あんまり ベタベタされると 困
るんだけど

90- (ユッコ) えっと ごめん

91- (マイ) ああ やめてよ

92- そんなことされたら ユッコのこと・・・

93- ユッコのこと・・・

94- より 好きになっかうから

95- (ユッコ) ええ い・・・いいじゃんか 好
きになっちゃえば ね？

96- ^{しんゆう}親友！ よっ 親友！

97- (マイ) そういうんじゃないんだけど

いせい
98- 異性じゃないけど

99- 異性として 見ちゃうというか

100- (ユッコ) ガーン

101- (マイ) ごめん

102- ウマく 言えない

103- (ユッコ) 《なっ なななっ!》

104- 《なんか 今日 おかしいと思ったんだ
よ》

105- 《だってだって いつになく けっこう 結構しゃべ
るし》

106- 《^よ寄り^{みち}道していこう　なんて言うし！》

107- 《^{ぜんぶ}全部　これ言うためだったの？》

108- 《・・・ていうか　いつから？》

109- 《いつから　そのいうのって》

110- あっ　ちょちょ・・・ちょっと　まま・・・
マイちゃん

111- なな・・・何ていうか　その

112- そういうのって　よく分かんないっていう
か

113- やっぱり　そういうのって　まだ　早いっ
ていうか

114- まだ　高校生だからというか

115- (マイ) 今の ボケたんだけど

116- (ユッコ) スーパー ウルトラ グレート
デリシャス ワンダフル

117- ワカリズレー！

118- もう！^{へん}変な演技とかやめてよ

119- ちょっと ^{しん}信じちゃったじゃんか！

120- (マイ) そっか

121- ユッコだから ^{あたま}頭の^{かいてん}回転 ^{はや}速いから

122- 分かってもらえると 思ったのに

123- (ユッコ) ま・・まあ ちょっとは分かってたけど

124- (マイ) ウソでしょ

125- (ユッコ) いやいや ウソっていうか 何ていうか

126- 頭がピーンと^{はたら}働いたっていうか

127- 回転しちゃったっていうか

128- ・・・てか^{ふつう}普通に考えたら、さっきの
^{はなしじたい}話自体 おかしいっていうか

129- (マイ) さっき 信じちゃったって 言わなかった？

130- 私 ウソつかれるの 一番嫌いなんだけど

131- (ユッコ) ごめん

132- (マイ) 今のも ボケたんだけど

133- (ユッコ) もう どこが何やら 気付きゃ
じゃないよ

134- (マイ) 気付かなかった？ ほかにも も
う1つ

135- (ユッコ) 分からない どこ？

136- (マイ) 「ユッコは頭の回転が速い」って
ところ

137- 速くないよって ツッコむところでしょ？

138- (ユッコ) 《そこかあ！》

139- 《でも そこだけ なんだか とっても分かりやすいよ》

【エンディング】

140- ^{だんち}（団地）もう ^{よんじゅうねん}四十年になります 団地です。

141- ^{だんちづま}「団地妻」って ^か書いてみてください

142- ほら すぐに とてつもない ^{いろけ}お色気があんっ

143- 次回の「日常」は ^{だいごわ}第5話

144- お楽しみに